

平成26年度 単位互換科目・共同開講科目一覧

福岡市西部地区五大学連携 単位互換科目・共同開講科目「博多学」連絡窓口

大学名	No.	窓口	電話番号
九州大学	No.1～No.24 (24)	学務部学務企画課 企画調査係	092-802-5928、5929、5930
西南学院大学	No.25～No.42 (18)	教務部教務課	092-823-3273
中村学園大学	No.43～No.56 (14)	教務課	092-851-6742
福岡歯科大学	No.57～No.58 (2)	学務課教務係	092-801-0411 内線572
福岡大学	No.59～No.70 (12)	教務部教務課	092-871-6631 内線2511

()は各大学の開講科目数を示す。

単位互換科目数 合計 70 科目
共同開講科目数 合計 1 科目

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
1	九州大学	基幹教育 福岡演習林	フィールド科学研究入門 (里山プログラム)	○古賀 信也 大槻 恭一 大賀 祥治 笠原 玉青	福岡市近郊の里山を対象に、実際に歩き、見て、触れて、測り、身近な自然について、グループディスカッションを通じ考えます。プログラムを修了した時には、森林の面白さと、一方通行で与えられている情報と自ら測り・考えて得る知識とのギャップを感じることでしょう。 (http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/FSC_2014/FSC2-2014-index.html)	1・2年生(学部は問いません)	山、川、牧場等での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	3名程度	2	集中(4泊5日)	6月13日	8/18(月) ～8/22(金) の5日間	なし
2		基幹教育 宮崎演習林	フィールド科学研究入門 (山岳森林生態プログラム)	○榎木 勉 内海 泰弘 田代 直明 菱 拓雄	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。山岳森林生態プログラムでは、宮崎演習林にて「山岳地の森林の成り立ちや構造」をテーマとします。 (http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/FSC_2014/FSC2-2014-index.html)	1・2年生(学部は問いません)	山、川、牧場等での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	4名以内	2	集中(4泊5日)	6月13日	8/18(月) ～8/22(金) の5日間	なし

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
3	九州大学	基幹教育 北海道演習林	フィールド科学研究入門 (北海道プログラム)	○久米 篤 智和 正明 菱 拓雄	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。北海道プログラムでは、北海道演習林から雌阿寒岳において「十勝の森林景観と土地利用」をテーマとします。 (http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/FSC_2014/FSC2-2014-index.html)	1・2年生(学部は問いません)	山、川、牧場等での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	5名以内	2	集中(5泊6日)	6月13日	9/8(月) ～9/13(土) の6日間	なし
4		基幹教育 屋久島	フィールド科学研究入門 (屋久島プログラム)	吉田 茂二郎	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。屋久島プログラムでは、屋久島にて「屋久島の多様な自然と人間活動」をテーマとします。 (http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/FSC_2014/FSC2-2014-index.html)	1・2年生(学部は問いません)	山、川、牧場等での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	2名から5名	2	集中(3泊4日)	6月13日	9/9(火) ～9/12(金) の4日間	なし
5		基幹教育 水産実験場(津屋崎)	フィールド科学研究入門 (アクアフィールドプログラム)	○及川 信 鬼倉 徳雄 吉国 通庸	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。アクアフィールドプログラムでは、津屋崎水産実験所にて「人間活動と海洋環境の繋がり」をテーマとします。 (http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/FSC_2014/FSC2-2014-index.html)	1・2年生(学部は問いません)	山、川、牧場等での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	2名	2	集中(3泊4日)	6月13日	8/25(月) ～8/28(木) の4日間	なし
6		基幹教育 高原農業 実験実習場(久住高原)	フィールド科学研究入門 (体験型家畜生態生産学入門プログラム)	後藤 貴文	野外における講義・実習を通じて、人間や生物と環境との関わりについて学びます。体験的家畜生態生産学入門プログラムでは、久住高原農場にて「環境保全型で安全な牛肉の生産システム」をテーマとします。 (http://www.forest.kyushu-u.ac.jp/FSC_2014/FSC2-2014-index.html)	1・2年生(学部は問いません)	山、川、牧場等での実習を厭わず進んで参加でき、自然や生物に関心のある学生 現地集合ができる学生 学生教育研究災害傷害保険(学研災)に加入のこと	5名以内	2	集中(3泊4日)	6月13日	9/16(火) ～9/19(金) の4日間 (予定)	なし
7		基幹教育 病院キャンパス (基礎研究A棟1階 第一講義室)	放射線とは何だろうか?	續 輝久	身近なところに存在する「放射線」並びに「放射性同位元素」に対する理解からスタートし、主として医科学系の応用に重点を置いて講義を構成します。これまであまり学ぶ機会がなく、主にマスメディアからの受身的な「放射線に対する理解」を基に判断することが多かったと思います。東日本大震災に伴う東京電力福島第一原子力発電所からの放射線・放射性物質の大量放出・拡散事故を受けて、今後、如何にして「放射線」並びに「放射性同位元素」と向き合うのか等を含めて科学的に考える契機となるように、話題を提供します。	学部生	特になし	各大学5人(他大学枠を20名と設定し、この枠内で調整)	2	集中(9月9～12日)	6月末日	9月9日	成績は、出席と課題レポート並びに実習のレポートで評価するので、試験は行わない。
8		基幹教育 九州大学農学部附属農場	体験的農業生産学入門	○望月 俊宏 尾崎 行生 中野 豊 酒井 かおり	本講座では、作物(イネおよび園芸作物)や家畜(牛やニワトリ)などを対象に農業生産の実践および食品加工を体験すると共に、その基盤となる理論、農業生産と環境(保全)との関係や食物の安全性などについて学習する。 農学部附属農場(福岡県糟屋郡粕屋町および篠栗町)において、2泊3日の宿泊集中実習・講義を実施する。	1, 2年生	特になし	10名	1	夏季集中 (2泊3日)	7月7日	8月27日～ 8月29日 (2泊3日)	試験は行わない。 経費として4,000円(宿泊費および食費)必要。
9		基幹教育 箱崎キャンパス	フィールドワーク国際協力	大賀 哲	国際協力や国際交流の事例を学びながら、国際社会の働きを理解し、地球市民として必要とされる多様性や思考力を身につけることをねらいとしています。開発や経済格差、人権、平和、移民、難民などの課題を取り上げ、小学校でのワークショップや諫早湾干拓事業のフィールドワークを予定しています。世界の課題・問題点、問題の原因や背景(政治・経済・社会・環境)、自分、家族、地域、国、世界のそれぞれのレベルで考える力を培うことを目標としています。	学部生	特になし	全体で40人	2	後期(集中)隔週土曜日3・4限開講(13:00～16:20)	10月3日	10月18日	期末試験は実施しない。

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
10	九州大学	基幹教育 伊都キャンパス	デザイン学	尾方 義人	デザインは美術でも工学でもありません。理系的な考え方や文系的な考えを併せ持った幅広く統合的に考えるための論理的かつ、やさしいわかりやすい方法です。またすべての学問において表現・伝達・コミュニケーションが重要になります。そのような論理と表現の2つの観点からデザインを利用する手法を、具体的な演習を重ねながら理解し、手法を手に入れます。またそれを自分たちの専門分野に生かす考え方も講義していきます。また、講義演習だけでなくグループワークを通して、デザイン企画などの実践的演習を行ないます。	学部生	特になし	特になし	2	後期集中 各日2～4限 (10:30～16:20)	9月10日	9月24, 25, 26, 29, 30日	期末試験は実施しない。
11		文学部 箱崎キャンパス文系地区	人文学III	○光藤 宏行 菊地 惠善 吉原 雅子 東口 豊 青木 博史 西岡 宣明 松田 善之 三浦 佳世 中村 知靖 鈴木 讓 安立 清史 高野 和良	講義題目: コミュニケーションと共同体 なぜ人は集まるのか、そしてまたその共同体が消えることがあるのはなぜか? 共同体が形作られるとき、コミュニケーションがなされる。本講義では、共同体とコミュニケーションの成立や維持、消滅について、人文学の(哲学・言語学・歴史学・人間科学を含む)多様な視点から考察する。講義は文学部の担当教員がリレー形式で行う。	学部2-4年生	なし	10人	2	後期 毎週水曜2限目 (10:30～12:00)	10月1日	10月1日	期末試験は実施しない(レポートの予定)
12		文学部 箱崎キャンパス文系地区	人文学IV	○岡崎 敦 岡野 潔 小笠原 弘幸 遠城 明雄 川平 敏文 辛島 正雄 倉田 剛 坂上 康俊 坂本 勉 高木 信宏 山口 輝臣 吉井 亮雄	講義題目: テキストの誘惑 フィロロジの射程 フィロロジは、ことばとテキストを対象とする批判の方法論と知の集大成として、伝統的な人文学の文字通り中核に位置してきました。そこでは、批判的校訂テキスト編集を念頭においての資料学の方法論体系が洗練されるとともに、とりわけ20世紀後半には、受容や解釈の次元に強調点を置く研究も多く現れました。テキスト理論、記号論、物語論、脱構築などが飛び交う空中戦の議論と、極度に洗練された職人芸の双方が不可欠という意味では、人文学の現在を省察するための特権的な観察場所ともいえます。この授業では、ことばやテキストを対象とする、理論、実践、実証、さらには学問のあり方自体の吟味に至るさまざまな研究の事例に触れながら、人文学の伝統と前衛の双方を味わっていただきたいと思えます。	学部2-4年生	なし	10人	2	後期 毎週水曜2限目 (10:30～12:00)	10月1日	10月1日	期末試験は実施しない(レポートの予定)

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日	
13	九州大学	歯学府 馬出キャンパス	細胞生物学特論	未定 (世話教員:森 悦秀)	※詳細は後日通知	大学院生	特に定めない	特に定めない	2	後期集中	未定	未定	試験は実施しない	
14		歯学府 馬出キャンパス	口腔ケアと先端技術	柴崎 顕一郎(ライオン株式会社) 内山 章(ライオン株式会社) 松下 健二(国立長寿医療研究センター)	歯磨剤・歯ブラシなどの口腔ケア製品は、毎日の生活習慣として使用され、口腔疾患の予防に大きな役割を果たしている。しかし、歯学研究・教育においては科学的な視点からはあまり取り込まれていない。本講義の狙いは、口腔ケア製品の機能とその作用メカニズム、さらにはこの分野における口腔疾患予防の技術について科学的に理解することである。また、健康寿命と口腔の健康の関連性や老化あるいは老年病と口腔疾患の関連性などについても最新の研究成果を踏まえて講義を行い、超高齢社会である日本の口腔保健の推進に貢献していきたい。	大学院生	特に定めない	特に定めない	2	後期集中	未定	未定	試験は実施しない	
15		歯学府 馬出キャンパス	硬組織研究法	久木田 敏夫	硬組織の形成や再建・再生に関する研究を行う際には、組織学・解剖学・発生学という形態学の知識はもちろんのこと、免疫学、分子生物学、細胞生物学、血液学等の幅広い知識や生体イメージング等、関連する技術開発についての理解も必要である。本講義は骨代謝研究や再生医学研究、及び関連する技術開発領域の第1線で活躍している著名な研究者による特別講義で構成されている。本講義は、歯学研究に於いても重要な意味を有する「骨代謝・硬組織再生研究」に関する最先端の情報を提供することを目的とする。それぞれの研究が様々な方法論を駆使して行なわれていることを学ぶことにより、硬組織研究を遂行する為の基本的な研究能力の開発に繋がるものと考えられる。また、本講義を受講する事により、硬組織研究に限らず、将来、広くライフサイエンス研究の第一線で活躍することのできる潜在的な能力を身につけることができる。	大学院生	特に定めない	特に定めない	3	集中	未定	未定	未定	試験は実施しない
16		芸術工学部 大橋キャンパス	構法設計論	○井上 朝雄 松村 秀一 小見 康夫 腰原 幹雄 石山 央樹 村上 心 西原 守	建築物の構成方法について学ぶ(応用編)	学部3年以上	建築の基礎的な知識があること	特になし	2	前期集中講義 土曜日に複数回に分けて開講	4月2日	未定	期末試験は実施しない。 レポートによって成績をつける。	
17		芸術工学部 大橋キャンパス	建築生産	○井上 朝雄 松村 秀一 遠藤 和義 秋山 哲一 浦江 真人 角田 誠	建築を生産するシステムについて学ぶ(入門編)	学部3年以上	建築の基礎的な知識があること	特になし	2	後期集中講義 土曜日に複数回に分けて開講	9月19日	未定	期末試験は実施しない。 レポートによって成績をつける。	
18	芸術工学部 大橋キャンパス	ソフトウェアアーキテクチャ	高木 英行	ウォータフォールモデルを例に、ユーザ要求仕様、システム設計、ソフトウェア設計、レビュー、コーディング、単体/結合テスト等のソフトウェア開発の流れと各工程の手法とソフトウェア品質の重要性を理解する。	学部2年生以上	■プログラミングを行うわけではないが、C言語を例に解説することが多いので、「プログラミング言語」関係の授業で事前にC言語をよく履修しておくことが望ましい。 ■3人チームで演習をし、期末レポートを作成するので、途中で履修放棄する可能性のある学生は履修しないこと。	5名程度	2	後期月曜3限 13:00~14:30 * 時間割変更の可能性あり	9月19日	10月6日	2月上旬予定		

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
19	九州大学	システム 生命科学 府 箱崎キャンパス	生命情報工学通論	○久原 哲 内田 誠一 岡本 正宏 田代 康介	生命科学系の大学院生にとって有用な生命情報・生命工学系の基礎的な事項(情報、シミュレーション、画像処理など)の概要を理解する。	生命系学部出身大学院生	無し	10	2	前期 毎週(曜日・時間割 未定)	4月9日	4月11日	授業の進行 状況により 受講生へ通 知する。
20		システム 生命科学 府 箱崎キャンパス	生命科学通論	仁田坂 英二	生命情報・工学系の大学院生にとって有用な生物およびそれらが構成する生態系のなりたちについて、遺伝子の働きに主眼を置いてミクロレベル(分子・細胞)からマクロレベル(進化・生態)まで理解する。	情報・工学系学部出身大学院生	無し	10	2	前期 毎週(曜日・時間割 未定)	4月9日	4月11日	授業の進行 状況により 受講生へ通 知する。
21		留学生センター 箱崎キャンパス	Psychology in Asian Context: Theory and Practice	ガン・チュンホン (マレーシア国立大学・ 講師)	Psychology is one of the fields of study that receives increasing attention in Asian countries. With the trend that cross-cultural elements are more emphasised compared to before in understanding human behaviour and mind, psychologists in Asia now do research and practice by incorporating values and perspectives from Asia despite adopting solely the theories and knowledge from the West. This course aims to introduce the unique cultural elements related to psychology from Asian perspectives rooted in the system of thought based in or gleaned from Asian cultures. Cross-cultural discussions and experiences sharing among the students are expected to explore how the histories, languages and sociocultural practices of people from Asia and other parts of the world have influences the individual's psychological process in relation to the beliefs, values, relational and personality styles and also psychopathology of Asian people.	学部生・大学院生	英語での授業 TOEFL530以上	若干人	2	前期 毎日(土日を除く) 3限または2限※ (13:00~14:30または 10:30~12:00※) 時間変更あり、HP要 参照 (www.isc.kyushu- u.ac.jp/atw/courses. htm)	6月6日	6月25日	7月11日
22		留学生センター 箱崎キャンパス	Mangamania and Japan	ウルリッヒ・ハインツ (イーストアングリシア大 学・講師)	This course aims to explain the core features of the world of Japanese comics, and to provide an understanding of their history, generical development, current meaning, and academic analysis. It will familiarise students with famous manga authors (Tezuka Osamu, Mizuki Shigeru, Ikeda Riyoko, Urasawa Naoki) and genres (shōjo and shōnen, seinen and josei, edu and gekiga) and contextualise graphic novels within the growing and prospering postwar society of Japan. In a second step, the course will scrutinise the critical potential of manga in an aging society with growing conflicts or “gaps” (kakusa shakai), e.g. its depiction of death and suicide. Further aspects are the global success of manga since the 1990s and its frequent adaptation into anime. A field trip will lead us to the new manga museum in Kitakyushu.	学部生・大学院生	英語での授業 TOEFL530以上	若干人	2	前期 毎日(土日を除く) 3限または2限※ (13:00~14:30または 10:30~12:00※) 時間変更あり、HP要 参照 (www.isc.kyushu- u.ac.jp/atw/courses. htm)	6月6日	6月25日	7月11日

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
23	九州大学	留学生センター 箱崎キャンパス	Japan in East-Asia: the Dynamics of Politics and Society	バンオーベルベケ・ディミトリ (レウヴェン・カトリック大学・教授)	This course offers an overview on ideas, theories and methodologies on area studies with relation to East-Asia in a transnational and global perspective. The purpose of the course is to familiarize students with scientific tools and concepts to understand, describe and analyze East-Asia both in the context of transnationalization and globalization and also to make them familiar with recent developments in regional cooperation in Asia. This course will focus first on regionalism in East-Asia and second on recent political developments in Japan in a global context. We will start the class with 10 minutes of analysis of the main topic in the day's newspaper and end with 10 minutes of a movie on a topic relevant to understand contemporary Japanese society.	学部生・大学院生	英語での授業 TOEFL530以上	若干人	2	前期 毎日(土日を除く) 3限または2限※ (13:00~14:30または 10:30~12:00※) 時間変更あり、HP要 参照 (www.isc.kyushu- u.ac.jp/atw/courses. htm)	6月6日	7月22日	8月8日
24		留学生センター 箱崎キャンパス	Death in Traditional Japanese Literature in the Asian Context	ピニングトン・ノエル (アリゾナ大学・准教授)	This is a survey of the literary treatment of death and killing in the Japanese tradition from the 7th to the 18th centuries. The course is both a chronological introduction to the literary tradition and an investigation of Japanese conceptions of death, with particular attention paid to origins in mainland culture and contrasts with that culture. All materials will be read in English translation	学部生・大学院生	英語での授業 TOEFL530以上	若干人	2	前期 毎日(土日を除く) 3限または2限※ (13:00~14:30または 10:30~12:00※) 時間変更あり、HP要 参照 (www.isc.kyushu- u.ac.jp/atw/courses. htm)	6月6日	7月22日	8月8日
25	西南学院大学	—	フランス語アトリエ(7)	J. -L. アズラ	この授業の目的は、様々なテーマの平易な文章をフランス語で読むを通して、フランス社会・文化について知ることである。文章のテーマは、学校と教育システム、政治、仕事と雇用、宗教、カップルと家族構成などである。授業はフランス語と日本語を使って進められる。教材はフランス語であるが、学生は日本語で発表や発言をしてもよい。この授業で学ぶ内容は、ヨーロッパの他の国について学んだり、考えたりする際にも役立つ。	3年以上	中級レベルのフランス語力があること。 教科書Jean-Luc Azra e. a, "La Societe francaise" (Alma, 2008)を購入すること。	5名	2	週1回 後期 月曜3限目 (13:00~14:30) 90分×15回	4月2日	9月22日	成績は、出席点・平常点(授業時間中の小テスト)・期末テストを行い、総合的に判断する。
26		—	フランス語基礎会話I(2)	J. -L. アズラ	この授業は前期に、週に2回、全30回行われる。この授業では、「Conversations dans la classe BASIQUE」という教科書を使用する。この教科書は、初級レベルのフランス語学習者が会話を学ぶためのものである。教科書の各課は、会話のテーマ(趣味、最近の出来事など)、会話に必要な語彙、文型、会話のコツなどで構成されている。 授業の目的は、フランス語を使って口頭で自己表現ができるようになることである。授業では、参加する学生全員が日常的な話題の会話をフランス語らしい会話の仕方で行く。授業は大きく二部に分けられる。 (1)会話の準備:その日の会話のテーマに必要な新出語彙と文型の導入及び練習 (2)会話練習と会話テスト:学んだことを使って会話する以上他に、会話を行うのに必要な基礎的なフランス語力を養成する目的で、語彙や文章構造などの小テストも行う。	1年以上	フランス語入門レベルまたは初級レベル。 教科書Conversations dans la classe BASIQUEを購入すること。	5名	4	週2回 前期 火曜1限目 (9:00~10:30) 水曜1限目 (9:00~10:30) 90分×30回	4月2日	4月8日	試験なし。 成績は、出席点・平常点(会話テスト、語彙などのテスト)から総合的に判断する。
27		—	フランス語基礎会話II(1)	J. -L. アズラ	授業の目的は、フランス語を使って口頭で自己表現ができるようになることである。授業では、参加する学生全員が日常的な話題の会話をフランス語らしい会話の仕方で行く。 授業は二部に分けられる。 (1)会話練習:その日のテーマに関して、会話を行う。まず、会話に必要な新出語彙と文型の導入及び練習を行い、次に、会話練習と会話テストを行う (2)発音、聞き取り、フランス語文を声に出して読む	1年以上	フランス語基礎会話I(2)を前期に履修すること。	5名	2	週1回 後期 木曜3限目 (13:30~15:00) 90分×15回	4月2日	9月18日	試験なし。 成績は、出席点・平常点(会話テスト、語彙などのテスト)から総合的に判断する。

No.	開講 大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
28	西南学院大学	—	メディア・フランス語	J. -L. アズラ	授業の目標は以下のとおり。 (1) ウェブ上のツールをフランス語で使えるようになること(検索エンジン、オンライン事典・辞書、自動翻訳ツール) (2) ウェブ上のフランス語メディアについて知ること(新聞、テレビ、各種専門サイト) (3) フランス語を使用し、フランス語能力を伸ばすこと	3年以上	中級レベルのフランス語力があること。	5名	2	週1回 後期 月曜4限目 (14:40~16:10) 90分×15回	4月2日	9月22日	試験なし。 成績は、出席点・平常点(小テスト、授業中の作業)から総合的に判断する。
29		—	実用フランス語B	J. -L. アズラ	この授業では、「Conversations et Grammaire」という教科書を使用する。これは、初級レベルのフランス語学習者が会話と文法を学ぶためのものである。 授業の目的は、フランス語を使って口頭で自己表現ができるようになることである。授業では、参加する学生全員が日常的な話題の会話をフランス語らしい会話の仕方で行く。授業は大きく二部に分けられる。 (1) 会話の準備: その日の会話のテーマに必要な新出語彙と文型、文法の導入及び練習 (2) 会話練習: 学んだことを使って会話する	2年以上	初中級レベルのフランス語力があること。 教科書Mitsuru Ohki e. a, "Conversation et Grammaire" (Alma, 2007) を購入すること。	5名	2	週1回 後期 火曜3限目 (13:30~15:00) 90分×15回	4月2日	9月30日	試験なし。 成績は、出席点・平常点(小テスト、授業中の作業)から総合的に判断する。
30		—	英語史A	久屋 孝夫	英語の歴史1500年のうち前半の1000年の歴史を概観する。欧州大陸に居住していた話者数々の西ゲルマン語派のひとつだった言語が5世紀半ばにブリテン島に移住するようになって、エリザベス一世を統治者として擁する国家を形成するようになるまでの、紆余曲折を学ぶ。中でも英語の性格を変えるきっかけになった大きなきっかけとして挙げられるのは、8世紀末から10世紀初めのバイキング(北ゲルマン語派古代ノルド語の使い手)の侵攻、および11世紀後半のノルマン(9世紀にフランスに定住して公国を作った元バイキングでノルマンフランス語の使い手)の支配である。バイキングは古代英語の語尾を水平化するのに貢献し、ノルマンは英語語彙のゲルマン的要素をフランス語化するのに成功した。その結果、起源的には同じながら、現代英語は現代ドイツ語とはかなり異なる屈折語尾の著しく少ない、かつラテン語の語彙を多く含む同義語の豊富な言語となった。	3年以上	特になし	10名	2	週1回 前期 水曜1限目 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月9日	成績は、確認テスト、レポート、討論などの参加等で総合的に評価する。
31		—	英語史B	久屋 孝夫	アメリカ英語の成長とグローバル英語の隆盛を欧米近現代史と近代英語の辿った足跡を通して学ぶ。イギリスが16世紀末以降、欧州における覇権争いに勝利していく中で、獲得されていった大英帝国の植民地とされた世界の多くの国々で支配者の言語として、また必要悪としての公用語として、多様な種類の英語が誕生する過程に焦点を当てる。また英国自身が、市民革命、産業革命、社会格差を経て近代化していく中で、さまざまな新たな表現を生み、変化していくようすを観察する。	3年以上	特になし	10名	2	週1回 後期 水曜1限目 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月9日	成績は、確認テスト、レポート、討論などの参加等で総合的に評価する。
32		—	英語学研究A	久屋 孝夫	regional dialects(地域によって異なる英語の姿); style/mode(対人関係や場面によって異なる英語の姿); sexist language(性差別と言語のつながり); words and representation(ことばは現実をどれだけ中立的に描写できるか)など社会言語学を中心とするトピックを扱う。	3年以上	特になし	10名	2	週1回 後期 火曜1限目 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	9月30日	成績は、確認テスト、レポート、討論などの参加等で総合的に評価する。
33	—	英語学概論A	久屋 孝夫	英語をそれが使用される言語外の諸要素(社会、文化、歴史)との関連で考察し、情報交換役割以外の幅広い言語の機能についての基礎知識を得る。【授業の概要】トピックを3領域にしぼり、それぞれのトピックに関して5回ずつ講義していく。それぞれのトピックについて課題を提出する。【授業計画/各回ごとの授業内容】【第1回~第5回】(1)言葉遊び(ルイス・キャロルのAlice's Adventure in Wonderland不思議の国のアリス)【第6回~第10回】(2)英語語彙の特色(語のルーツ探索、特定領域の語彙ネットワークの通時的体系)【第11回~15回】(3)婉曲語法(euphemisms)、言い換え(political correctness)、差別と言語(racism, sexism)	2年以上	特になし	10名	2	週1回 前期 月曜3限目 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月7日	成績は、確認テスト、レポート、討論などの参加等で総合的に評価する。	

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
34	西南学院大学	—	美学・芸術学A	森田 園	近代における美学ないし芸術学の成立過程を手掛かりに、これらの学がいかにかに自らの対象を見出していったのかを検討することによって、近代における美や芸術の概念が歴史性の観念と切り離せないことを、本講義では明らかにしたい。前期はカント、シラー、ヘーゲル、シェリングの美学を、後期はニーチェ、フロイト、ベンヤミン、ルカーチの美学を扱う。	2年次以上	特になし	若干名	2	週1回 前期 金曜2限目 (10:40～12:10) 90分×15回	4月2日	4月11日	全講義の出席とコメントカードの提出を単位認定の条件として、テストによって評価する。
35		—	美学・芸術学B	森田 園	近代における美学ないし芸術学の成立過程を手掛かりに、これらの学がいかにかに自らの対象を見出していったのかを検討することによって、近代における美や芸術の概念が歴史性の観念と切り離せないことを、本講義では明らかにしたい。前期はカント、シラー、ヘーゲル、シェリングの美学を、後期はニーチェ、フロイト、ベンヤミン、ルカーチの美学を扱う。	2年次以上	特になし	若干名	2	週1回 後期 金曜2限目 (10:40～12:10) 90分×15回	4月2日	9月19日	全講義の出席とコメントカードの提出を単位認定の条件として、テストによって評価する。
36		—	コミュニケーション概論B	清宮 徹	私たちの身近な日常生活から政治、経済、社会、国際関係にいたるまで、コミュニケーションはあらゆる場面で見つけることができる。コミュニケーションという言葉はこのようにいろいろなところで使われ重要視されているが、コミュニケーション自身を注意深く探求することはなかった。そこで本講座では、組織と社会におけるコミュニケーションを「問題化」していく。つまり、「コミュニケーション的視点」から、人々の社会と生活そして国際社会における常識(当たり前)を考察し、今まで常識としていたことがどのようにして形成されてきたか、社会的・文化的コンテクスト(文脈状況)の中で、その意味を明らかにしていく。 受講対象者として幅広い学生(社会科学系から文学系まで)を視野に入れ、組織とビジネス・社会のコミュニケーションを、ヨーロッパ最新のポストモダンの視点、とくに言語(ディスコース)的アプローチで、多様なコミュニケーション問題を考察していく。 <講義のトピック例> 組織のレトリック、組織文化、リーダーシップ、上司部下のコミュニケーション、交渉、権力、組織の革新、意思決定と問題解決、リスクマネジメント、不祥事と企業倫理、ステークホルダーと広報、コミュニケーションと社会変革	2年次以上	特になし	10名程度	2	週1回 後期 水曜2限目 (11:10～12:40) 90分×15回	4月2日	9月24日	本学後期試験期間中に行い、他に2ページ程度のレポート
37	—	コミュニケーション学基礎演習B (研究法)	清宮 徹	本講座では、社会科学系の専門科目やコミュニケーション関連の演習(ゼミ)に必要な研究法(調査・分析方法)を学ぶことを目的とする。とくにこの講座は、質的研究アプローチに焦点を当てる。はじめに、社会的な背景や自分の問題関心を明確にして、何を探求したいか十分考え、研究トピックを定める。自分が日ごろ興味を持っている多様な問題(社会問題から人間関係上の問題)を反省的に考察することが大事である。この思考過程が研究アプローチ全体を左右するので、この思考訓練に重点を置く。そして研究調査の目的を明確にして、リサーチクエスト(研究上の問いかけ)を構築する。そのうえで、適切な調査研究の工程を考える。 具体的な学習目標は、以下の通りである。 1. 問題関心を深め、研究に向けて「問題化」を行う。多様な社会現象と身近な問題を読み説く訓練。それをリサーチクエストにする工程。 2. 先行研究の情報収集力向上。文献調査・検索方法を学び、先行研究をまとめる(トピックは用意するが、自分の興味のあるテーマで調べても良い)。 3. 研究に必要なデータ収集方法、とくに質的データの収集について学ぶ。 ア)記述式アンケート調査法 イ)インタビュー調査法 ウ)観察法 エ)メディア上のテキストデータ 4. 研究に不可欠な分析方法、とくに質的データについての分析方法(定性分析)について学ぶ。 ア)内容分析 イ)ディスコース分析:会話分析、言語行為分析、レトリック分析、批判的ディスコース分析など 5. 引用や参考文献表の作り方	2年次以上	特になし	10名程度	2	週1回 後期 水曜2限目 (11:10～12:40) 90分×15回	4月2日	9月18日	本学後期試験期間中に行い、他にインタビュー分析レポートと先行研究リストのレポート	

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
38	西南学院大学	—	情報処理応用II(51)	田中 謙一郎	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>データを分析するには、そのデータの種類(文字データか、数値データか、また数値データだとしたら連続値か、整数値か)によって、処理の仕方が変わってきます。そのデータの種類を見極めたうえで、データを文字データから数値データへと変化するカテゴリ分析などの手法を学びます。これには統計分析用のソフトウェアであるSPSS(社会科学のための統計パッケージ)が便利です。また、統計制度が整備され、パソコンの性能が飛躍的に向上した現在、データの分析には数学的な知識を以前ほど必要としなくなりました。ただ、近年開発されたいろいろな統計手法を用いて、分析されたコンピューターの出力結果を理解し、利用するにはそれなりの訓練が必要です。このための訓練を、データの判別・分類を中心として、聴衆を説得するに足るデータの可視化(見える化)へと導くには、Rというフリーのプログラム言語が便利です。フリーのソフトウェアということは、自宅のパソコンにも自由に対価なくインストールすることが出来るということで、卒業後も自分の分析ツールとして使い続けることが出来ます。Rが持っているグラフは皆さんの知っている棒グラフや折れ線グラフとはまったく異なった、見たこともないような図がたくさん登場します。この講義を受けて、毎回コンピューターの実習をすれば、ものの見方が他人と変わってくることに気づくでしょう。</p> <p>【授業の概要】</p> <p>RやSPSSを用いてデータ分析の基本を説明し、情報処理センターで実習を行う。</p>	3年次以上	コンピューターの基本操作ができること。	8名	2	週1回 前期 金曜2限目 (10:40~12:10) 90分×15回	4月2日	4月11日	成績は、出席点と毎回出す課題をmoodleで評価する。
39		—	西洋文学A(1)	武末 祐子	<p><授業の到達目標およびテーマ></p> <p>—風景の表象—</p> <p>ヨーロッパの人々は自然をどのように眺めてきたのだろうか。なぜギリシア神話における河川の神々は擬人化されているのか。自然と風景とはどのように違うのだろうか。人間の生活を取り巻く過酷な自然は決して人々にとって快いものではなく、むしろ醜いものであったが、それでも人々は自然を理想的に眺め、見る目を変化させ、都市建設に活用し、風景に癒しを見出すようになる。この自然と風景の受容の歴史をギリシア神話、ヨーロッパの絵画、フランス文学作品を通して理解する。</p> <p><授業の概要></p> <p>授業は講義形式で、授業担当者がギリシア神話からヨーロッパの建築、絵画を取り上げながらフランス19世紀、20世紀初めの文学作品まで様々な作品を紹介しつつ解説する。プリント配布と映像資料(イメージ提示やDVDなど使用)によって進めていく。</p> <p><準備学習等についての具体的な指示></p> <p>予習のためにプログラムにある文学作品を読み、絵画作品は前もって観賞しておくことが望ましい。また、授業中は、積極的授業参加のためにコメントを書いて提出してもらおうので、講義中に考えたことがあったら、書き留めておき、授業の最後に出席カードの裏に書いて提出する。また、発表したい人は申し出てください。歓迎します。</p>	1年次以上	特になし	10名程度	2	週1回 前期 木曜2限目 (11:10~12:40) 90分×15回	4月2日	4月10日	試験なし 出席とレポートによる評価

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
40	西南学院大学	—	フランス食文化研究	武末 祐子	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>フランス料理は、2010年にユネスコ世界遺産の無形文化財に登録された。食の芸術(L'art du bien manger et du bien boire)といわれるフランス料理について昔と今、食材と産地、越境する技術といった視点を意識しながら学ぶ。農業国であり、美食の国であるフランスは、食材の豊かさと食卓の美を併せ持つ。人はなぜ、美味しく食べようとするのか。なぜ人をもてなそうとするのか。食文化の歴史と現在を理解しながら、フランスと地中海の国々の食文化の豊かさと食の知識を学ぶ。</p> <p>【授業の概要】</p> <p>この授業では、フランス料理、フランス菓子などに関わる人々に、ゲストティーチャーとして来てもらい、講義をしていただく。ゲストティーチャーと授業担当者の両方が交互に講義をする。ゲストの方々は、現在のフランスの食について語り、授業担当者は、フランスとヨーロッパの食の歴史について講義する。日本におけるフランス食文化の担い手である方々とコミュニケーションをとりながら、フランスの食文化を身近に感じ、日本の食文化との融合も理解していく。</p> <p>【準備学習等についての具体的な指示】</p> <p>フランスの食文化に興味がある受講者は、「食べること」に興味があると思うので、ゲストティーチャーに対しては、積極的に質問をし、また考えていることを述べ、活発な授業参加をしてほしい。また、食についての取材や研究発表希望者も募ります。</p>	2年次以上	特になし	10名程度	2	週1回 後期 金曜2限目 (10:40~12:10) 90分×15回	4月2日	9月19日	試験なし 出席とレポートによる評価
41		—	国際開発論	野田 順康	<p>本講義では、国際開発論の経緯及び開発をめぐる様々な考え方を理解した上で、経済開発及び社会開発の意義、また人口爆発と都市化や環境問題などの地球的規模の課題について学ぶ。さらに、国連のミレニアム開発目標の全体像を学習する。国際開発の基本的な考え方を理解することを目的とする。</p> <p>授業の進め方は、担当教員がまず各テーマの概要を説明し、次にそれに基づいて出席者全員で質疑応答する。具体的な国際開発事例については、教員の指示に基づいて出席者が調べて報告する。</p>	2年次以上	国際関係及び英語に関心のある者	10名	2	週1回 後期 金曜3限目 (13:00~14:30) 90分×15回	4月2日	9月19日	成績は、授業への出席状況、学習状況等を加味しつつレポート(50点)、テスト(50点)によって評価する。
42		—	心理学I(1)	中村 奈良江	<p>【授業の到達目標及びテーマ】</p> <p>本講義では、心理学の基本的な知識を獲得する事を目標としている。</p> <p>心理学Iのテーマは、「どうして錯視がおこるのだろうか?」「効率的な記憶術はあるのだろうか?」といった外界の情報の獲得過程や、それらの記憶過程に関する事である。</p> <p>【授業の概要】</p> <p>各授業の中では、それぞれのテーマについて概説するとともに簡単な実験や調査を入れながら、心理学の知見を確認する。</p> <p>【準備学習等についての具体的な指示】</p> <p>初回に配布する詳細なシラバスに指定している教科書の部分をあらかじめ読んでおく事。</p>	1年以上	特になし	10名	2	週1回 前期 火曜1限目 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月8日	成績は授業期間中に行われる基本的語彙知識を問う3回の各領域テスト(各20点満点)、まとめに行われる発展課題テスト(30点満点)およびMoodle上での提出課題の成績(10点)による。

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
43	中村学園大学	—	メンタルヘルス論	山崎 篤	メンタルヘルスについての基本的な知識を持つことができるようになる。 特に青年期に起こりやすいメンタルな問題について、基本的な知識を持つことができるようになる。 メンタルな問題への対処法(治療を含む)について知ることができる。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 水曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月9日	H26.7.30~ H26.8.6 ※授業中に実施の場合もあり
44		—	音楽の世界	原田 大志	世界の様々な音楽と、その音楽が引き起こす事象が、人間の営みとどのように結びついているか考える。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 月曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月7日	H26.7.30~ H26.8.6 ※授業中に実施の場合もあり
45		—	九州経済事情	片山 礼二郎	九州の経済が今、どんな状況にあるのか？九州の成長産業はなにか？また、福岡が発展拡大してきた要因はなにか？という疑問に答える講義です。 実際、日本経済の中で九州がどれほどの地位にあり、どのような発展をたどってきたか、またその中で、どのような九州の企業が活躍してきたか、意外とわからないのではないのでしょうか？ この講義では、そんな身近な経済に関する疑問を、新聞報道や過去のニュース映像をきっかけに、ツイッターなどを使いながら学生のみなさんと双方向でやりとりしながら、講義を進め、みなさんの九州経済、福岡経済に関する理解を深め、マーケットの将来性を判断するための視点について学び、身の回りの経済を見る目を養うことを狙いとしています。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 木曜5時限 (16:35~18:05) 90分×15回	4月2日	4月10日	H26.7.30~ H26.8.6 ※授業中に実施の場合もあり
46		—	マスコミ論	田代 俊一郎	新聞離れだけでなく、テレビ離れも少しずつ進む一方で、ITメディアは巨大化してる。劇的に変化する世界、社会環境の中、多様な情報を受け手としてだけでなく、自立した創造的な生き方にどう活用していくか、新聞記者歴30年。現在、レギュラーコメンテーターとしてテレビ出演しており、そういった体験を踏まえて、マスコミの歴史と現在、そして展望を学生たちと一緒に考えたい。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 水曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月9日	H26.7.30~ H26.8.6 ※授業中に実施の場合もあり
47		—	食の科学	安武 健一郎	本科目は、「食」を科学的な視点から捉え、日々の食生活を通して健康の維持・増進を図り、健康的な食習慣の定着・自己管理能力を養うことを目標とする。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 月曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月7日	H26.7.30~ H26.8.6 ※授業中に実施の場合もあり
48		—	体の科学	治京 玉記	私たちの体は、60兆個の細胞からできている。60兆個の細胞はみな同じ構造をしておらず、さまざまに分化した臓器の集合体を形成することで、私たちの体は1つのシステムとして健全に動くことができる。そして、私たちの生命活動は、すべての臓器がお互いに情報交換しあいながら、それぞれの機能を巧みにコントロールすることにより維持されている。 本講義では、臓器の働きに焦点をあてながら、生命活動のシステムについて解説し、生命科学の基礎的な知識を学習することで、総合的な知識と思考力さらに生命活動に対する知的好奇心を身につけることを目標としている。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 水曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月9日	H26.7.30~ H26.8.6 ※授業中に実施の場合もあり
49		—	色彩の科学	手嶋 康則	本科目は、教育課程の「基礎教養」の科目として位置づけられ、栄養科学部、教育学部、流通科学部の各学科を対象とし、色彩の基礎知識を習得しながら3学科の特徴を考慮した授業構成となっており、幅広い色彩分野の知識を学び、色に関する興味をより一層高めてもらうことをねらいとしている。 さらに本科目を受講することで、色彩検定の資格取得の一助となることを目的としている。	1年次以上	特になし	若干名	2	前学期 月曜1時限 (9:00~10:30) 90分×15回	4月2日	4月7日	H26.7.30~ H26.8.6 ※授業中に実施の場合もあり

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
50	中村学園大学	—	アートワールド	蒲池 昌江	本科目は、美術領域における知識を幅広く身につけるとともに、美術作品の鑑賞において言語表現能力やコミュニケーション能力を培いながら美的思考を養うことをねらいとしている。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月2日	9月22日	H27.1.22～ H27.1.30 ※授業中に 実施の場合 もあり
51		—	スポーツ文化	榑原 浩晃	本科目のテーマはスポーツ文化の面白さを知ることであり、スポーツが今日生活の質を豊かにし生きがいを見いだしていることに気づき、それらの歴史や文化的特徴を把握することをねらいとしている。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月2日	9月17日	H27.1.22～ H27.1.30 ※授業中に 実施の場合 もあり
52		—	演劇の世界	岩井 眞貴	本科目は、演劇がどのような芸術であるかを知り、その構造や技法について学ぶことで、演劇の豊かな世界にふれることを狙いとしている。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月2日	9月17日	H27.1.22～ H27.1.30 ※授業中に 実施の場合 もあり
53		—	食の博多学	松隈 紀生 松隈 美紀	食の博多学の授業は、現在あなたが生活をしている博多(広い意味での福岡市内)で食べられている四季のふるさとの味、郷土料理などの歴史や言葉の意味、作り方や分量などを知ることで昔の人の食に対する考え方や、感謝の気持ち、地元の食材の知識や大切に使う心を養い、博多の食の魅力を自分の言葉で人に伝えられるようになることをテーマとする。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月2日	9月22日	H27.1.22～ H27.1.30 ※授業中に 実施の場合 もあり
54		—	アジア食文化事情	三成 由美 他	日本における食文化のあり方を世界的視野で見直し、東西の食文化の違いを理解し、また日本が属しているアジアの風土や食文化の特色を考え、各国、特に東アジア各国の食文化の独自性、共通性について理解を深める。更に今後の発展の可能性を考察する。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 水曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月2日	9月17日	H27.1.22～ H27.1.30 ※授業中に 実施の場合 もあり
55		—	知的財産論	後藤 道子	今日、知的財産に対する意識の高まりやメディアの多様化、デジタル化、ネットワーク化の進展に伴い、知的財産を法的に保護する知的財産制度に関する理解の必要性が増してきています。本講義では、知的財産に対する知的財産権に関する基礎的な知識を学び、関連する最新のニュースや裁判例など具体的な事例について検討しつつ、知的財産の創造、保護及び活用に関する問題に対応する力を養います。 知的財産には技術的アイデア、ブランドマーク、物品のデザイン、音楽・アニメなどが含まれます。保護対象によって権利の保護法が異なるので、それらの基本的内容を理解し、知的財産権に関する問題をインターネット上での問題も含めて多角的な視点で捉えることができるようになることを目標とします。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 木曜5時限 (16:35～18:05) 90分×15回	4月2日	9月18日	H27.1.22～ H27.1.30 ※授業中に 実施の場合 もあり
56		—	博多学	占部 賢志	古来から博多は九州の中心的な役割を果たしてきた地域であり、また、東アジアに開かれた玄関口として発展を続け、多くの歴史遺産、豊かな郷土文化が今日も受け継がれている。そこで当科目では、歴史、文化、産業、国際交流、生活、年中行事など学際的なテーマを設けて博多と人との関わりを探求する。したがって、郷土再発見の目標に加えて、卒業後の地域社会に生きるうえでの教養科目としても位置づける。	1年次以上	特になし	若干名	2	後学期 月曜1時限 (9:00～10:30) 90分×15回	4月2日	9月22日	H27.1.22～ H27.1.30 ※授業中に 実施の場合 もあり

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
57	福岡歯科大学	—	コミュニケーション・トレーニング	口腔保健学講座 口腔健康科学分野准教授 町田 弘幸	創造性・協調性・多様性理解など、円滑なコミュニケーションに必要ないくつかの方法を、実践を通して理解し、身に付ける。	1年次以上	特になし	若干人(各大学 10人以内)	1	土曜日昼間 9-10月 240分(3コマ)×4日	7月	9月～10月	試験なし
58		—	福博の歴史と文化探訪	細胞分子生物学講座 分子機能制御学分野 教授 山崎 純	この科目は我々が現在生活しているこの福岡・博多の地域について考え、知ることを目的とした講座である。福博の歴史と文化、自然などをさまざまな角度から考え、学んでいきたい。この講座で学んだことを通じて、現在から将来にわたって自分を取り巻く地域や社会とどのように関わり、貢献出来るのかについて考察する。	1年次以上	特になし	若干人(各大学 10人以内)	1	・講義80分×3回 4/25.5/9.5/30の金 曜5限(16:10～17: 30) ・現地見学土曜×4 回 (4/26は必ず出席す ること。加えて、 5/10、17、24の3回 中2回以上は必ず出 席すること)	4月18日	4月25日	試験なし
59	福岡大学	—	人的資源管理論	渡邊 淳一	現在の日本の企業で「人的資源管理」がどのように行われているかをテーマに、学外の専門の方々によるリレー講義です。キーワードは「人を育てる」と「モチベーション」です。	3年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 水曜日2時限 (10:40～12:10)	4月4日(金)	9月17日 (水)	試験なし
60		—	人間関係論	渡邊 淳一	組織における「人間関係」の重要性を認識し、より良い「人間関係」を構築することをテーマに、学外の専門の方々によるリレー講義です。キーワードは「人を育てる」と「コミュニケーション」です。	3年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜日2時限 (10:40～12:10)	4月4日(金)	4月9日(水)	試験なし
61		—	発展途上国経済論	万 軍民	本講義の目的は、「発展途上国」をとりまく国際情勢を把握したうえで、その問題点を整理することによって、「発展途上国」の経済発展に関する包括的な視点を養うことです。 今日の世界経済、特に『発展途上国経済』が、どのような国際経済秩序から形成され、グローバリゼーションと共にどのような国際経済秩序へと変化しようとしているのかを探ることを通じて、問題点とその答えを受講生の皆さんと見つけていくつもりです。その糸口として、19世紀・20世紀の世界経済の歴史を振り返ります。すると、国々がどのような過程を経て経済発展を遂げ、あるいは経済的停滞に至っているのかが見えてきますし、また今日、いわゆるグローバリゼーションの進展が政治、経済、文化など多様な面で、私たちに新たな問題を投げかけていることも理解できるでしょう。 具体的に、多くの困難を経て現在の市場経済へ移行している中国の諸問題を考察します。この移行は、今までの標準的な経済理論では言及されていない新しい問題、例えば、競争市場に生存できないはずの企業の誕生とソフトバジェットの問題などを伴っています。これらの新しい問題をどう解決していくのか？また、中国の改革が成功した理由はなにかを受講生の皆さんとともに考えます。	3年次以上	特になし	若干名	4	【後期】週2コマ 水曜日1時限 (9:00～10:30) 金曜日2時限 (10:40～12:10)	4月4日(金)	9月17日 (水)	【H27】 1/24(土) 4限目
62	—	経営戦略論	合力 知工	経営戦略を策定するための「モノの見方」や具体的な手法を事例研究を踏まえて学ぶ。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 木曜日4時限 (14:40～16:10)	4月4日(金)	4月10日 (木)	7/26(土) 1限目	

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
63	福岡大学	—	企業戦略論	合力 知工	社会的課題を発見し、それを解決するような提案ができるような能力を習得してもらう。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 木曜日4時限 (14:40～16:10)	4月4日(金)	9月18日 (木)	【H27】 1/20(火) 1限目
64		—	物理学入門 (映像で学ぶ物理学Ⅰ)	寺田 貢	物理現象に関する映像を視聴し、その現象に関する法則や原理についてわかりやすく解説する。内容としては、アルキメデスの原理、摩擦力、力の分解、真空、水圧、てこの原理、ニュートンの運動の第一法則、放物運動、相対運動、運動量保存則、力学的エネルギー保存則、回転運動と角運動量保存則などである。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 木曜日2時限 (10:40～12:10)	4月4日(金)	4月10日 (木)	7/26(土) 1限目
65		—	物理の世界 (映像で学ぶ物理学Ⅱ)	寺田 貢	物理現象に関する映像を視聴し、その現象に関する法則や原理についてわかりやすく解説する。内容としては、音速、光の性質：直進性、レンズの性質、共振現象、反射、熱と気体の性質、太陽エネルギー、物質の溶解度、静電気、電池、電磁石、電気の発生などである。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 火曜日4時限 (14:40～16:10)	4月4日(金)	9月16日 (火)	【H27】 1/20(火) 1限目
66		—	健康スポーツ心理学	山口 幸生	本講義は、1年次に開講されているスポーツ心理学とは内容的に異なり、運動を中心とした健康づくりの指導者をめざす学生を対象にしている。そのため、競技スポーツにおける競技力向上に関する内容は取り上げない。一般に健康のためにと運動を始めた人の継続率は、半年で50%、1年で30%と言われている。このことから現在の地域、企業、医療機関等における指導者の大きな関心は、いかに運動などの健康行動を生活習慣化させるか、にあると云ってよい。 健康づくりの指導を本当の意味で成功させるためには、医学、生理学的な知識に加えて、対象者の価値観や意欲レベル、健康行動の阻害要因など、人間をトータルにみていく能力が求められる。そこで本講義では、健康づくりにおける運動行動の変容や、その維持を促す指導をする上で必要な行動科学的視点を獲得することを目的とする。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 水曜日3時限 (13:00～14:30)	4月4日 (金)	4月9日 (水)	7/31(木) 3限目
67		—	生涯スポーツ論	築山 泰典	「スポーツ=身体活動」といった認識が一般的かもしれないが、この授業での目標は「スポーツの社会的役割を考える」である。生涯スポーツという言葉は聞き慣れない言葉かもしれない。そのため、「生涯スポーツとは何か？」から授業を始める。授業では、オリンピックに関する内容から展開を始める。その後、サービスとしてのスポーツを解釈しながら、スポーツの多様性を読み取ることが企図する。その後、近年アダプティッドスポーツと表現される障害者スポーツを題材に、誰のためのスポーツなのかを考える。授業後半では、レクリエーションやキャンプについての知見も深める。授業内では視聴覚教材を積極的に用いていく。また、毎回授業の最後にレポートを作成する時間を設け、提出を求める。この授業を通じて、スポーツを考えるということを受講生が自ら気づく機会になるよう、積極的に授業展開を図る。	1年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 金曜日4時限 (14:40～16:10)	4月4日 (金)	4月11日 (金)	7/30(水) 5限目

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
68	福岡大学	—	健康スポーツ論	檜垣 靖樹	身体活動量の不足あるいはエネルギー摂取量の過多に起因する生活習慣病の有病者数は増加の一途をたどっており、疾病予防を目的とした健康スポーツの果たす役割とその期待は大きい。国民の健康増進に資する基本的知識を習得し、氾濫する健康情報より有用な情報を選別できる能力を養うことを目的とする。まず、今までに報告された運動疫学関連の情報を整理する。1950年代に英国のモリス氏らが行ったバス運転手と車掌を対象とした心臓発作罹患のリスクを評価した研究、1970年代に米国のパツフェンバーバー氏らが行ったハーバード大学卒業生の身体活動量と心臓発作罹患に関する研究、さらには1980年代に澤田氏らが行った東京ガスの従業員を対象とした有酸素能力と生命予後、高血圧罹患リスク、がん罹患リスクなどの研究より、原因と結果の因果関係を探る手法とその解釈について学ぶ。次に、わが国で展開されてきた健康施策として、早期発見・早期治療の時代から一次予防重視への政策転換の意義を理解し、今後の健康施策のあり方について議論する。特に、2013年に発表された健康づくりのための身体活動基準については、十分に理解し実践できる能力を身につけることが重要である。最後に有症患者に対する運動処方として、関係学会のガイドラインを参照し運動種目、強度、量などエビデンスに基づく運動療法の実践を習得する。	2年次以上	特になし	若干名	2	【前期】 月曜日1時限 (9:00～10:30)	4月4日 (金)	4月14日 (月)	7/30(水) 3限目
69		—	体力学	田中 守 田中 宏暁	体力という言葉に親しみのある人は多いであろう。「健康・体力づくり」「体カトレーニング」「日本選手は体力不足」などよく聞かされる。しかし体力とはどのように捉えられているのだろうか？競技力や健康とどのように関わるのか？体力は遺伝的に決まっているのだろうか？体力を効率よく高めるにはどうしたらよいか？さまざまな疑問が湧いてくる。もう少し具体的に書いてみよう。身体は適度に使うと機能が向上する。例えばかなり重いバーベルを何度か持ち上げると筋力がついてくることは誰もが知っている。しかしどの程度の重量をどれだけ繰り返して持ち上げれば良いのだろうか？一方使わないと筋力は低下する。低下をくい止めるには最低どの程度の負荷が必要なのだろうか？筋力が付くと身体にはどんな変化が起こっているのだろうか？どこまで高められるのだろうか？筋力と競技力、健康とはどのような関わりがあるのだろうか？このような疑問に答えるには身体の適応性ということを理解することが大切である。体力学を学ぶためには基本的な解剖生理学やスポーツ生理学の知識も欠かせないので、併せて学んでいってほしい。体力学を学ぶことは実際の健康づくりや競技力向上に欠かせないし、またすぐに役立つことが多い。身近な話題も交えて講義を展開していくつもりなので、授業中は活発な討議を期待している。	1年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 木曜日1時限 (9:00～10:30) または 木曜日2時限 (10:40～12:10)	4月4日 (金)	9月18日 (木)	【H27】 1/15(木) 4限目
70		—	レジャー・レクリエーション総論	築山 泰典	「レジャーやレクリエーション」を論じる際、その背景に存在する「自由時間」との関係を考える必要がある。そのため、この言葉の意味はそれぞれの聞き手にとって日常の過ごし方によって異なり、また同じ人であってもライフステージ(幼児期から高齢期に至る6段階)によって変化するものである。必然的に「多様性を持った言葉である」との認識が必要となる。そして、このレジャー・レクリエーション活動の目指すところはそれぞれのライフステージに応じた「よりよい生活(QOL)の向上」であり、「よりよい健康(Wellness)」にあると考える。そのため、ウェルネスという言葉の理解も授業の中に組み込む。この講座を通じて、レジャー・レクリエーションについての知見を深め、それを活かした「自身のライフスタイル向上」を考えてもらいたい。そして、「実践的に人に伝えていくことのできるレクリエーション指導者としての基盤を形成する」ことが本講座の目標となる。その為、講座の中盤では教育・福祉・地域活動それぞれの側面からレクリエーションの役割について具体的に言及し、「レクリエーションを通じた社会貢献の在り方」を考察していく。また、実際の企画運営時、必要となる「リスクマネジメント」に関して言及し、具体的な企画作成を行う。	2年次以上	特になし	若干名	2	【後期】 金曜日3時限 (13:00～14:30)	4月4日 (金)	9月19日 (金)	【H27】 1/20(火) 5限目

No.	開講大学	開講部局 開講場所	科目名	担当教員	内容	対象者	履修条件	受入可能人数	単位	開講形態 集中・土日開講等	申込締切等	授業 開始日	試験日
71	九州大学 西南学院大学 中村学園大学 福岡大学 福岡歯科大学 (共同開講科目)	福岡歯科大学(集中講義)	博多学	(九州大学) 井手 誠之輔 神野 達夫 (西南学院大学) 磯 望 宮崎 克則 (中村学園大学) 松隈 紀生 (福岡大学) 渡辺 亮一 (福岡歯科大学) 山崎 純	博多を博多湾や水事情および災害などの「自然」、対外交流、文化普及などの「歴史」、食文化、外来文化などの「文化」の面から考察する。	学部1年次以上	特になし ※博多学の現地見学においては、見学場所により多少の人数調整を行う可能性があります。	各大学 30人以内	1	集中講義 (約13時間講義＋実地見学)	所属大学の教務担当窓口にお問い合わせてください。	実地見学 4/26(土) 5/10(土) 5/17(土) 5/24(土) のいずれか1日 集中講義 8/18,19,20 の3日間	試験なし